

# 今後の査読の基本方針

森田 愛子

# 査読の基本方針

認知心理学の発展に貢献する可能性があり、独自性のある論文、会員に有用な情報を提供しうる論文を、積極的に掲載します。論文の評価は、会員や後続の研究者に委ねます。

そのために、査読は、下の4つの基本方針に沿って行ってください。

### **(1) 独自性、貢献可能性、有用性を見つけ出す。**

- 論文の独自性、認知心理学の発展への貢献可能性、会員にとって有用な情報を見つけ、その部分を積極的に評価してください。

### **(2) 採択可能レベルに近づけるためのコメントをする。**

- 現状では採択と判定できない問題を有する論文であっても、独自性、貢献可能性や有用性があるならば、それらが発揮されるよう建設的なコメントや改稿案を提示してください。

### **(3) 完璧を求めない。**

- 「完璧な論文」「欠点のない論文」のみが採択されるわけではありません。多少の欠点があっても、独自性・貢献可能性や、有用性のある論文が不採択にならないことのほうを重視してください。

### **(4) 不採択もやむを得ないことはある。**

- とはいえ、本誌の質を落とす不適切な審査を求めているわけではありません。独自性・貢献可能性・有用性のいずれも見いだせない論文、または本質的な問題があり改稿を行っても採択が難しいと判断される論文については、不採択はやむを得ません。

認知心理学の発展に貢献する可能性があり、独自性のある論文、会員に有用な情報を提供する論文を、積極的に掲載します。論文の評価は、会員や後続の研究者に委ねます。  
そのために、査読は、下の4つの基本方針に沿って行ってください。

## 日本基礎心理学会

### 『基礎心理学研究』に投稿された論文の審査者へのガイドライン

[http://www.psychonomic.jp/journal/JPS\\_Reviewer\\_Guideline\\_161029.pdf](http://www.psychonomic.jp/journal/JPS_Reviewer_Guideline_161029.pdf)

-----  
審査にあたり次の点にご留意ください。

・・・本誌の質を落とすような不適切に甘い審査をするのは避けるべきですが、いわゆるハイ・インパクトな国際誌相当の厳しい審査を行ったあげく掲載不可とすることは本誌の目指すところではありません。可能であるならば、建設的な助言・改稿指示を提示し採択に近づけるようにすることを基本方針に、審査をしてください。

-----  
(下線は著者による。)

## 日本発達心理学会

### 『発達心理学研究』 「審査の基本方針（2022年8月施行）」

[https://www.jsdp.jp/contents/~cmhenshu/paper/examination\\_policy.html](https://www.jsdp.jp/contents/~cmhenshu/paper/examination_policy.html)

-----

・・・審査者も一人の研究者である以上、自身の立場や慣習から離れることは難しく、審査の過程で「無欠点」や「完全」を目指そうとすれば、そこにはおのずと審査者の主観やこだわりが入り込むこととなります。それは、かえって論文の独自性や面白みを低下させ、著者の研究意欲を削ぐことにもなりかねません。本誌では、こうした「無欠点主義」を克服し、発達研究としての価値や影響力があれば積極的に受け入れ、時には学会員や後続の研究者に評価を委ねるという寛容な姿勢で審査を行うことを目指します。

-----

（下線は著者による。）

## 情報処理学会

### 「べからず集 メタ査読者編」

<https://www.ipsj.or.jp/journal/manual/bekarazu.html>

-----  
基本『石を拾うことはあっても玉を捨てることなかれ』

(1) 完成度90%を求めるのではなく60%でも採録を考える（優れた論文のみを載せるのではなく会員に有用な情報を提供し研究発表の場を提供する論文を載せる）。

(2) 完璧でない論文を通したとしても有用な論文を落さないことが基本である。

-----  
(下線は著者による。)

## (1) 独自性, 貢献可能性, 有用性を見つけ出す。

- 論文の独自性, 認知心理学の発展への貢献可能性, 会員にとって有用な情報を見つけ, その部分を積極的に評価してください。

### 「べからず集 メタ査読者編」

-----

(1) 完成度90%を求めるのではなく60%でも採録を考える (優れた論文のみを載せるのではなく会員に有用な情報を提供し研究発表の場を提供する論文を載せる) .

(2) 完璧でない論文を通したとしても有用な論文を落さないことが基本である.

-----

(下線は著者による。)



## (1) 独自性, 貢献可能性, 有用性を見つけ出す。

- 論文の独自性, 認知心理学の発展への貢献可能性, 会員にとって有用な情報を見つけ, その部分を積極的に評価してください。

### 日本グループ・ダイナミクス学会

#### 『実験社会心理学研究』 「編集・審査規程」

<http://groupdynamics.gr.jp/documents/journal/editorialPolicy.pdf>

-----  
本誌の刊行目的は国内研究の醸成・活性化である。従って、論文審査の基本方針は、投稿論文の欠点を指摘して掲載不可とするのではなく、貢献可能性を見つけだし、それが十分に展開されるよう援助することである。  
-----

(下線は著者による。)

## (2) 採択可能レベルに近づけるためのコメントをする。

- 現状では採択と判定できない問題を有する論文であっても、独自性、貢献可能性や有用性があるならば、それらが発揮されるよう建設的なコメントや改稿案を提示してください。

### 『基礎心理学研究』に投稿された論文の審査者へのガイドライン

-----  
いわゆるハイ・インパクトな国際誌相当の厳しい審査を行ったあげく掲載不可とすることは本誌の目指すところではありません。可能であるならば、建設的な助言・改稿指示を提示し採択に近づけるようにすることを基本方針に、審査をしてください。  
-----

(下線は著者による。)

## (2) 採択可能レベルに近づけるためのコメントをする。

- 現状では採択と判定できない問題を有する論文であっても、独自性、貢献可能性や有用性があるならば、それらが発揮されるよう建設的なコメントや改稿案を提示してください。

### 『実験社会心理学研究』 「編集・審査規程」

-----  
本誌の刊行目的は国内研究の醸成・活性化である。従って、論文審査の基本方針は、投稿論文の欠点を指摘して掲載不可とするのではなく、貢献可能性を見つけだし、それが十分に展開されるよう援助することである。  
-----

(下線は著者による。)

## (2) 採択可能レベルに近づけるためのコメントをする。

- 現状では採択と判定できない問題を有する論文であっても、独自性、貢献可能性や有用性があるならば、それらが発揮されるよう建設的なコメントや改稿案を提示してください。

ヒューマンインターフェース学会

『ヒューマンインターフェース学会論文誌』 「論文査読のガイドライン」

<https://jp.his.gr.jp/journals/paper-submission/>

-----

改訂すれば採録できないか検討：現状では採録と判定できない問題を有する論文であっても、安易に不採録とはせず、如何にすれば採録可能なレベルに到達できるかを検討いただき、それを採録の条件として示してください。

-----

(下線は著者による。)

### (3) 完璧を求めない。

- 「完璧な論文」「欠点のない論文」のみが採択されるわけではありません。多少の欠点があっても、独自性・貢献可能性や、有用性のある論文が不採択にならないことのほうを重視してください。

#### 『実験社会心理学研究』 「編集・審査規程」

-----  
本誌の刊行目的は国内研究の醸成・活性化である。従って、論文審査の基本方針は、投稿論文の欠点を指摘して掲載不可とするのではなく、貢献可能性を見つけだし、それが十分に展開されるよう援助することである。  
-----

(下線は著者による。)

### (3) 完璧を求めない。

- 「完璧な論文」「欠点のない論文」のみが採択されるわけではありません。多少の欠点があっても、独自性・貢献可能性や、有用性のある論文が不採択にならないことのほうを重視してください。

#### 「べからず集 メタ査読者編」

-----

(1) 完成度90%を求めるのではなく60%でも採録を考える（優れた論文のみを載せるのではなく会員に有用な情報を提供し研究発表の場を提供する論文を載せる）。

(2) 完璧でない論文を通したとしても有用な論文を落さないことが基本である。

-----

（下線は著者による。）

### (3) 完璧を求めない。

- 「完璧な論文」「欠点のない論文」のみが採択されるわけではありません。多少の欠点があっても、独自性・貢献可能性や、有用性のある論文が不採択にならないことのほうを重視してください。

#### ヒューマンインターフェース学会

#### 『ヒューマンインターフェース学会論文誌』 「論文査読のガイドライン」

-----

良い点の積極的評価を：論文の良いところを積極的に評価してください。  
完璧な論文でなければ採録されない訳ではありません。些細なミスは著者の責任とします。「ヒューマンインタフェース関連分野の研究・技術・応用の発展に寄与する知見を含むか」という大局的な観点から、論文の本質的な価値を評価してください。

-----

(下線は著者による。)

#### (4) 不採択もやむを得ないことはある。

- とはいえ、本誌の質を落とす不適切な審査を求めているわけではありません。独自性・貢献可能性・有用性のいずれも見いだせない論文、または本質的な問題があり改稿を行っても採択が難しいと判断される論文については、不採択はやむを得ません。

#### 『基礎心理学研究』に投稿された論文の審査者へのガイドライン

-----  
審査にあたり次の点にご留意ください。

・・・本誌の質を落とすような不適切に甘い審査をするのは避けるべきですが、いわゆるハイ・インパクトな国際誌相当の厳しい審査を行ったあげく掲載不可とすることは本誌の目指すところではありません。可能であるならば、建設的な助言・改稿指示を提示し採択に近づけるようにすることを基本方針に、審査をしてください。

-----  
(下線は著者による。)



#### (4) 不採択もやむを得ないことはある。

- とはいえ、本誌の質を落とす不適切な審査を求めているわけではありません。独自性・貢献可能性・有用性のいずれも見いだせない論文、または本質的な問題があり改稿を行っても採択が難しいと判断される論文については、不採択はやむを得ません。

#### 『実験社会心理学研究』 「編集・審査規程」

-----

本誌の刊行目的は国内研究の醸成・活性化である。従って、論文審査の基本方針は、投稿論文の欠点を指摘して掲載不可とするのではなく、貢献可能性を見つけだし、それが十分に展開されるよう援助することである。ただし、その貢献可能性が極めて小さかったり、科学的論文としての要件を満たしていないものは掲載不可の判断もやむを得ない。

-----

(下線は著者による。)

# 査読の留意点

(1) 初回査読時に、問題点を、可能な限りすべて指摘してください。再査読時に、初回査読時にはなかった新しい問題点を指摘する場合には、可能な限り、その理由（改稿によって新たに生じた問題であるなど）を記載してください。

(2) 実験や調査等、データ収集の追加を要求するときには、現状の記載内容で主張できることの価値を評価し、追加が採択の前提要件なのか、独自性・貢献可能性・有用性を高めるための望ましい条項なのかを明示してください。

(1) 初回査読時に、問題点を、可能な限りすべて指摘してください。再査読時に、初回査読時にはなかった新しい問題点を指摘する場合には、可能な限り、その理由（改稿によって新たに生じた問題であるなど）を記載してください。

## ヒューマンインターフェース学会

### 『ヒューマンインターフェース学会論文誌』 「論文査読のガイドライン」

-----  
・ 基本的には、初回の査読で示した採録の条件に対して、妥当な改訂がなされたかどうかで判定してください。

...

・ 初回の査読で示した採録の条件とは関連の無い観点での新たな問題点の指摘はしないでください。  
-----

(1) 初回査読時に、問題点を、可能な限りすべて指摘してください。再査読時に、初回査読時にはなかった新しい問題点を指摘する場合には、可能な限り、その理由（改稿によって新たに生じた問題であるなど）を記載してください。

### 『実験社会心理学研究』 「編集・審査規程」

-----

(1) 最初のコメントにおいて論文の問題点を可能な限りすべて指摘する。改稿により大幅な変更が予想される場合などは、「改稿原稿を見た上で、改めて審査する」ことをつけ加える。

(2) 著者は最初のコメントで指摘された問題点を解決すれば掲載可になると受け取る傾向があるので、再審査において、前回触れなかった新しい問題点を指摘する場合には、その理由（例えば、「改稿によって新たな問題が生じたから」など）を著者に説明する。

-----  
(下線は著者による。)

(2) 実験や調査等，データ収集の追加を要求するときには，現状の記載内容で主張できることの価値を評価し，追加が採択の前提要件なのか，独自性・貢献可能性・有用性を高めるための望ましい条項なのかを明示してください。

## ヒューマンインターフェース学会

### 『ヒューマンインターフェース学会論文誌』 「論文査読のガイドライン」

-----  
・記載された内容で評価を：大がかりな実験の追加を要求することは避けてください。現状の実験内容や記載内容で主張できることの価値を評価してください。  
-----

(下線は著者による。)